

ボランティアだより

2021年7月

松阪市地域学校協働本部事業運営委員会

学校支援ボランティアの皆様には、各学校・園の様々な教育活動に対してご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。地域学校協働本部事業（昨年度までは学校支援地域本部事業）における活動について以下のように紹介します。

さて、昨年度より新型コロナウイルス感染拡大防止のため、どの学校・園においても、例年どおりの活動がなかなかできにくくなっています。そのような活動しにくい環境の中でも、新たな支援の形で取り組んでいただいています。今後とも子どもたちのために、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



横断歩道での安全確認



登下校の付き添い



タウンウォッチング



避難訓練

安全支援



持久走の見守り

住民協議会や自治会、老人会、保護者などの地域の方々に、登下校時の付き添いや交差点での安全確認など、子どもたちを交通事故や防犯被害から守るための活動をしていただいています。

その他、校外学習やマラソン大会等の安全見守りをさせていただいたり、校区のタウンウォッチングに協力していただいたりしています。

ボランティアの方が、自分の都合の良い時間に、それぞれの方法で、子どもたちを守るために活動していただいています。



学習支援（図工科）



学習支援（家庭科）



畑作体験（さつま芋）

学習支援



稲作体験（稲刈り）



昔の道具

普段の授業や、農作業、昔遊びなどの体験活動で、多岐にわたって支援をしていただいています。小学校では、算数科、図工科、家庭科などの支援により、スムーズに授業が進んでいます。体験活動では稲作や色々な野菜の畑作が行われています。今年度は新型コロナウイルス感染防止による休校期間中のため、田植えなど体験できない事もありましたが、ボランティアの方に支援をいただき、貴重な体験をすることができました。子どもたちは、農業の大切さや収穫の喜びを感じることができました。



読み聞かせ（小学校）



読み聞かせ（小学校）



読み聞かせ（中学校）



委員会活動

読書支援



図書室の整備

朝の学習時間や昼休みに、子どもたちの様子や季節に合わせて、読み聞かせやストーリーテリング、紙芝居をしていただいています。

ボランティアと司書が連携を図りながら、図書室の整備をしていただくことで、居心地の良い場所になり来室者が増えています。

新型コロナウイルス感染防止のため、読み聞かせを行わなかった学校もありましたが、図書室の環境整備に力を入れていただきました。

子どもたちが行きたくなる図書室になるように支援いただいています。



クラブ活動
（洞窟探検のようす）



花壇の整備



体験活動
（チューリップ摘みのようす）



クラブ活動
（ゲートボールのようす）

その他の支援



環境整備



運動会
（飯高祭文のようす）



地域特産物の栽培



郷土の偉人学習



校区ウォーキング

地域学習



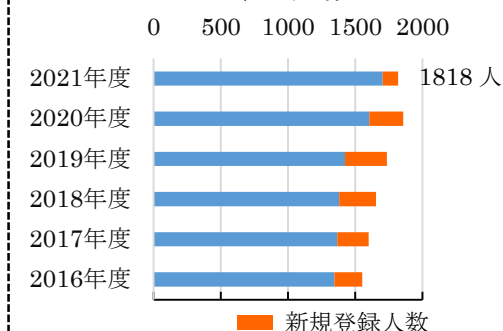
郷土の街道学習

地域特産物の栽培学習や伝統芸能、地域の偉人や歴史などの郷土学習の講師として、学校へ来ていただいたり、現地に出向いて説明していただいたりしました。

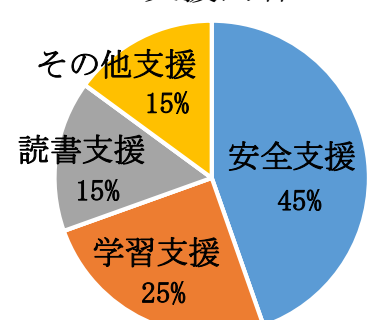
子どもたちが様々な体験を通して、地域の事や地域の方を知る機会になりました。子どもたちが地域に興味を持ち、好きになるように支援いただいています。

ボランティア登録状況（令和3年5月末現在）

ボランティア人数



支援内容



年代別ボランティア人数

